

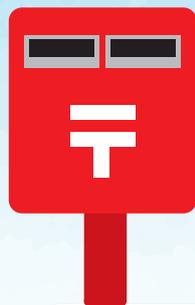
中学年 (小学校3・4年生)



双方向同期型



# 夏のお便りの書き方 指導書

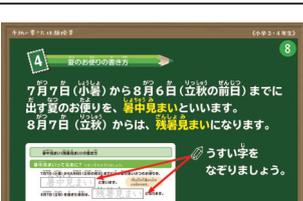
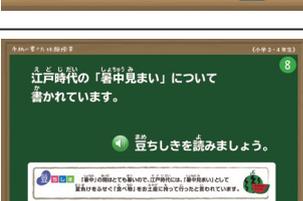
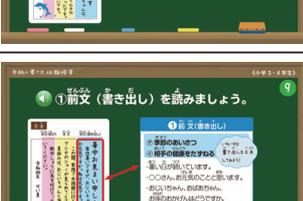


©JAPAN POST Co., Ltd.  
※ぽすくまは日本郵便のキャラクターです。

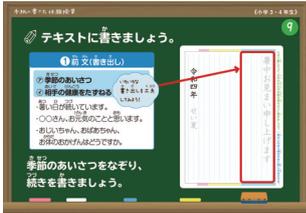
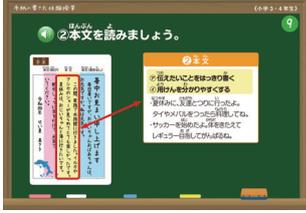
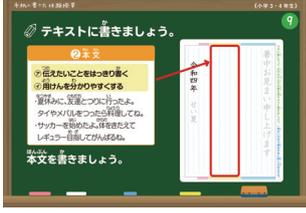
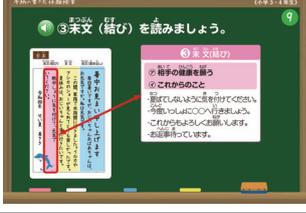
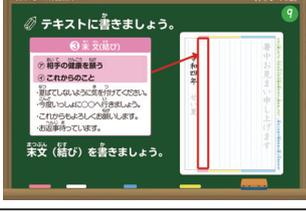
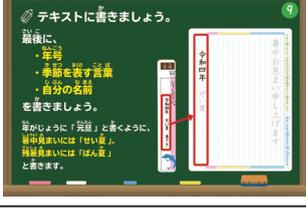
- |         |  |
|---------|--|
| 1. 対象学年 | 中学年 (3・4年生)  |
| 2. 配当時間 | 1時間 *実態に応じて実施する。   |
| 3. ねらい  | ①夏のお便りの書き方について知る。<br>②夏のお便りを書く練習をする。<br>③実際にはがきに書き、投函する。 |

# 手紙の書き方体験授業

※オレンジ文字は双方向同期型の留意点です。

時間 (分)	発問・指示	留意点	画面
開始前	今日はこの「手紙の書き方 小学校3、4年生用」のテキストを使って、学習します。 そして、学習した後に、実際に夏のお便りを書いてみます。 テキスト、はがき、筆記用具を出しましょう。 使うものをたしかめていきます。 同じものを先生に見せてください。	Google Meet や Zoom で児童がミーティングに参加していることを確認する。  テキスト、はがき、筆記用具を見せる。	
0～2	画面の絵を見ましょう。 今年の夏、みなさんはなにを楽しみたいですか？ 花火、虫取り、海水浴、他にもたくさんあります。	2、3人指名して確認する。 児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。	
2～5	色々な夏のお便りが書かれています。 どんなお便りを書きたいですか。 はがきに書いて、伝えたい人に送みましょう。		
5～6	8ページを開きます。 切手の4。夏のお便りの書き方。 7月7日の小暑から8月6日の立秋までに出す夏のお便りを「暑中見舞い」といいます。 8月7日の立秋からは「残暑見舞い」になります。 うすい字をなぞりましょう。	書けているかどうか、画面で確認する。	
6～8	江戸時代の「暑中見舞い」について書かれています。 豆知識を読みましょう。 「暑中見舞い」は、お便りではありませんでした。	読んでいるか確認する。 ミュートになっていないか確認する。	
8～10	8ページの下、だれにどんなお便りを送っていますか？  どの絵をかきたいですか。 ○でかこみましょう。	児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。  3～4人指名して確認する。	
10～12	9ページを開きます。 暑中見舞いの文章の書き方 はがきの裏面の書き方を覚えましょう。 お便りは、3つの部分に分けて書きます。	開けているか確認する。	
12～14	①前文（書き出し）を読みましょう。 説明と手本を読みます。  季節のあいさつは大きめに書き、句点（。）は付けません。	児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。	

# 手紙の書き方体験授業

時間 (分)	発問・指示	留意点	画面
14～16	前文をテキストに書きましょう。 季節のあいさつをなぞり、続きを書きます。	書けているかどうか、画面で確認する。	
16～18	②本文を読みましょう。 説明と手本を読みませう。	児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。	
18～22	本文をテキストに書きましょう。 手本を参考にして書いてもいいです。	書けているかどうか、画面で確認する。	
22～24	③末文（結び）を読みましょう。 説明と手本を読みませう。	児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。	
24～26	末文をテキストに書きましょう。	書けているかどうか、画面で確認する。	
26～28	最後に、年号、季節を表す言葉、自分の名前を書きましょう。 年賀状に「元旦」と書くように、暑中見舞いには「せい夏」、 残暑見舞いには「ばん夏」と書きます。 手本のように、少し下げて書きませう。	正しく書けているかを確認する。	
28～30	それでは、本物のはがきに、夏のお便りを書いてみませう。  テキストを見ながら書き写してもいいですよ。 空いたところに、夏の絵を描き添えると素敵なお便りになります。 書けたらポストに入れてやり取りを楽しみませう。	書き写しの時間をとる。 書けたかどうか画面上で確認する。	

はがきの表面『あて名の書き方』は「手紙の書き方」授業用コンテンツのページにありますのでそちらをご活用ください。